

# 田柄高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：地理A（外文） 学年：第 3 学年 単位数：2単位

教科担当者：2組 志波 4組 志波

使用教科書：帝国書院 高校生の地理A

使用教材：帝国書院 標準高等地図－地図でよむ現代社会－

期間	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
第1学期前半	第1部 現代世界の特色と世界の諸地域の課題 1章 旅からとらえる現代世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球面の地球を縮小した地球儀と、それを平面にした地図との違いを理解する。</li> <li>・国家の領域（領土・領海・領空）と排他的経済水域について、正しく理解する。</li> <li>・日本の位置と排他的経済水域や、資源の利用の範囲について理解する。</li> <li>・日本が抱える領土をめぐる問題について考察する。</li> </ul>	定期考査の結果および提出物と授業の取り組み度により総合的に判断する。	12
第1学期後半	2章 世界の自然環境と文化 1節 地形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の大陸配置、大地形をプレートテクトニクス的に理解する。</li> <li>・世界の大陸、海洋、山脈位置を把握する。</li> <li>・地震のメカニズムと被害を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果および提出物と授業の取り組み度により総合的に判断する</li> <li>・成績不振者は課題提出状況で判断する。</li> </ul>	14
第2学期前半	2章 世界の自然環境と文化 2節 気候 3節 文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候は、気温・降水量・風などの気候要素により成立し、緯度や高度などの気候因子の影響を受けることを理解する。</li> <li>・植生や生活が気候によって異なることを、世界各地の事例をもとに考察する。</li> <li>・世界の民族と宗教について理解し、グローバル化の中で共生が重要であることを考える</li> </ul>	定期考査の結果および提出物と授業の取り組み度により総合的に判断する。	14
第2学期後半	3章 世界の諸地域の生活・文化 7節 ヨーロッパ 9節 アメリカ合衆国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパやアメリカ合衆国の、地形や気候の特徴を理解する。</li> <li>・ヨーロッパやアメリカ合衆国の文化や宗教について理解する。</li> <li>・EUの歴史、経済を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果および提出物と授業の取り組み度により総合的に判断する。</li> <li>・成績不振者は課題提出状況で判断する。</li> </ul>	14
第3学期	2章 日本の自然環境と防災 1節 日本の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本列島が4枚のプレートが隣接する場所に位置することに注目して、日本の地形の特徴を理解する。</li> <li>・四季の変化がはっきりしている日本の季節や地域による気候の違いに注目して、日本の気候の特徴を理解する。</li> <li>・日本でみられる自然災害とそれらへの防災について、日本の自然環境とのかかわりに注目しながら理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果および提出物と授業の取り組み度により総合的に判断する。</li> <li>・成績不振者は課題提出状況で判断する。</li> </ul>	8